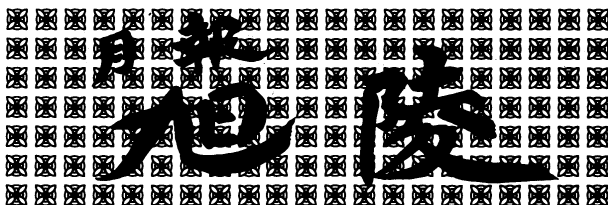


愛知県教育委員会

認可通信教育



名古屋市東区出来町

3丁目6-23

〒461-8654

愛知県立旭陵高等学校

電話 052-721-5371

【旭陵高校 Web ページ】 <http://www.kyokuryo.ed.jp/cms/>

学校祭

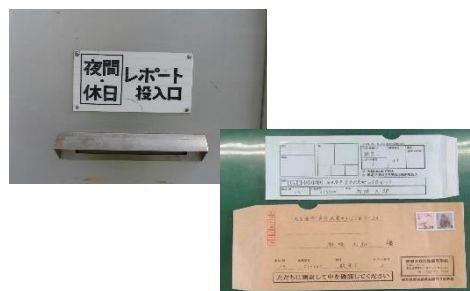
(2024.11.10)



目 次

- ・教務課からの諸注意 p. 2
- ・試験を受けるために p. 3
- ・後期試験受験当日の注意 p. 4
- ・後期試験範囲と学習のポイント p. 5～8
- ・修学旅行に参加して p. 9
- ・学校祭・ご来場・ありがとうございました p. 10
- ・東海四県交歓会に参加して・来年度の部活動について p. 11
- ・卒業式は3月16日（日）に中電ホールで実施します p. 12
- ・学習の窓 p. 13

教務課からの諸注意



以下のことを確認し、必要な対応を取ってください。

1 全てのレポートを提出しているか

提出したつもりでも、机やカバンの中に残っていることがあるのでよく確認してください。レポートの提出日は、郵送・持参にかかわらず、本校が受理した日が提出した日になります。消印の日が提出した日ではないので注意をしてください。

2 返却されたレポートが合格しているか

返却されたレポート封筒は必ず開封して中の内容を確認してください。「再提出」(S)や「提出と認めず」(X)になっている場合は、再度提出が必要です。評価が「合格」(A、B、C、D、G など)になっていることを確認してください。

3 必要面接指導時間数を満たしているか

面接指導（スクーリング）の必要面接指導時間数を満たしていない場合は補充が必要です。ただ、補充できる時数に上限があるので注意をしてください。補充の方法は科目により異なるので、必ず科目の担当者に確認をしてください。

4 学習進度表の記載に相違がないか

11 月 27 日に発送された学習進度表（11 月 26 日までの学習状況）を確認し、自分で記録しているレポートの提出状況と、面接指導（スクーリング）の出席状況に違いがないかを確認してください。間違いや不明な点があれば、速やかに科目の担当者、または、担任に問い合わせてください。

遅滞レポート提出期限	12 月 3 日（火）16:00	必着
再提出レポート・視聴記録提出期限	12 月 17 日（火）16:00	必着

※ レポート及び視聴記録は、学習内容が十分に合格基準に達していることが必要です。合格基準に達しない場合、提出期限後であれば「不合格」になります。提出期限ギリギリで提出する場合は注意してください。

< 高認の合格科目の単位認定・技能審査の成果の単位認定について >

希望者は、生徒便覧 p.16～p.17 をよく確認して必要書類を 1 月 21 日（火）までに HR 担任へ提出してください。提出期限を過ぎると申請できないので注意してください。

試験を受けるために**教務課**

レポートを全部提出する。

提出期限 12 月 3 日（火）16：00

1 通でも提出されないものがあると、その科目は受験できません。

（すでに提出期限を過ぎています。）

再提出になったレポートは、すぐにやって提出しなすこと。

再提出レポートの提出期限は

12 月 17 日（火）16：00 です。

レポート提出
OK

やむを得ない理由で定期試験を受けられない場合

定期試験

X 試験 1 月 12 日（日）

Y 試験 1 月 19 日（日）

受験科目は 12 月 20 日に発送される

受験カードで必ず確認すること。

受験資格のない科目は受験カードに書いてありません。

再試験

「再試験連絡票」を 1 月 29 日に定期試験の未受験者に発送します。

X 試験・Y 試験の再試験

2 月 9 日（日）

1 科目 25 分，80 点満点で実施。

〈受験上の注意〉

12 月 20 日に発送される受験カードを確認してください。受験カードに示された受験科目を、指定された時間・教室で受験すること。指定外の時間や教室で受験した場合は無効になりますので十分に注意すること。

*** 再試験を受験する場合の注意 ***

再試験を受験すると、追試験のチャンスを失います。この場合、その科目の単位修得がきわめて困難になることがあります。できるかぎり X・Y の定期試験を受験するようにしてください。

後期試験受験当日の注意

教務課

◆受験教室について

受験カードで指定された教室で受験してください。不明な点があれば、至急 HR 担任に申し出てください。

◆遅刻について

10 分までは認められます。

この時間になるとチャイムで知らせます。

◆途中退出は認められません。

緊急の場合は試験監督の先生の指示をあくおぐこと。

◆机と机の間をあける。

◆身分証明書・受験カードを机上に置く。

身分証明書がないと受験できません。

身分証明書を忘れた場合は至急担任に申し出、当日のみ有効の臨時身分証明書を発行してもらうこと。

◆机上には身分証明書・受験カード・筆記用具・水分補給用の飲み物以外は置かない。

筆入れ、メガネケースもしまう。

◆携帯電話やスマートフォンを時計、電卓の代用としては認めません。

1. 必ず電源を切ってカバンにしまうこと。
2. 机の中には入れないこと。

◆不正行為はしない。

不正行為を行った場合、その科目は学習中断となり、単位はとれなくなります。

◆終了時

試験監督の先生の指示に従い、退室の許可が出るまでは席を立たないこと。



【後期試験を実施しない科目】

国語表現、音楽 I、美術 I、書道 I、情報 I、総合的な探究の時間は
後期試験を実施しません。



後期試験範囲と学習のポイント

1 月の後期試験を迎えます。今から準備を心がけて悔いのない学習をしましょう。試験範囲と学習のポイントを教科の担当者に書いてもらいましたので、よく読んで準備をしましょう。

現代の国語

【試験範囲】

- ・レポート④「鍋洗いの日々」手紙の書き方 p.200
 - ・レポート⑤「美しさの発見」紹介文を書こう p.159
 - ・レポート⑥「不思議な拍手」推論の仕方 p.176
- 以上と関連する教科書・学習書・新国語便覧・「授業プリント」等をよく復習する。漢字・語句の意味は、教科書の左ページの下段に出てくるものを中心に出题。

教科書が出題の中心です。

言語文化

【試験範囲】

- ・レポート④ 漢文「漢詩」
- ・レポート⑤ 古文「芥川」
- ・レポート⑥ 現代文「羅生門」

以上と関連する教科書・学習書・新国語便覧・「授業プリント」等をよく復習してください。

教科書が出題の中心です。

文学国語

レポート⑦～⑫と、関連部分の教科書・学習書を試験範囲とします。本文をしっかり読み、学習書と解答例のプリントを参考にして、レポートの復習をしましょう。

古典探究

レポート⑧「平家物語・忠度の都落ち」、⑪「史記・四面楚歌・時利あらず」に関連した教科書・学習書・面接指導プリント・「学習の手引き」を範囲とします。古語の意味、主語、指示内容、現代語訳、人物の心の動き、

作品についての知識、読み、書き下し文（「ひらがなのみ」の指示含む）、訓点、故事成語の意味、指示内容、内容理解と具体的説明、文学史事項などを問います。教科書本文を繰り返し読み、学習書・「学習の手引き」をたよりにレポートと面接指導の内容を中心に復習しましょう。範囲を絞りました(レポート⑦⑨⑩⑫は範囲外)。正確に答えられるよう万全の準備で臨むこと。

公共

【試験範囲】

レポート第4回～第6回

【出題のポイント】

第6回レポート返送の封筒に同封しているプリント「公共の後期 定期試験について」をよく読んで学習しておきましょう。

※濃い鉛筆（シャープペンシルも可）と消しゴムを忘れずに持って来てください。

歴史総合

○試験範囲

- ・レポート：第4回～第6回
- ・教科書：p.112～p.243
- ・資料集：p.134～p.200

○出題のポイント（詳しくは、第6回の返信記事を参照してください。）

レポートを中心に教科書や資料集の関連箇所をよく確認して、理解を深めてください。歴史の用語を覚えるよりも、歴史の流れを理解することを意識して取り組みましょう。問題形式はマークと記述の併用です。

世界史探究

※ 試験範囲 … レポート第 7 回～第 9 回

第 1 2 回レポート返却時のプリントを参考

ヨーロッパ史の近代から、19 世紀の自由主義・国民主義の時代までです。復習してください。

出題の形式は、前期試験と同様です。語句の意味をしっかりと理解して学習してください。

日本史探究

（1）出題の範囲

教科書 p.107～p.273

レポート 第 6 回～第 1 2 回

（2）出題のポイント

報告課題（レポート）の問題から、スクーリングで扱った事柄を中心に出題します。

後期の 7 回分の報告課題（レポート）をしっかりと見直すとともに、教科書で関連する部分を確認しておいてください。空欄を丸暗記するのではなく、歴史用語の意味をふまえて、歴史の枠組みや文脈を捉えるようにしましょう。

第 12 回の「解答のありか」の裏面に「後期試験にむけて」をのせますので、参考にしてください。

地理総合

◎試験範囲 レポート：第 4 回～第 6 回

教科書： p.102～189

第 6 回のレポートの返送時に同封する「後期試験にむけて」を参照してください。

倫理

○試験範囲；レポート第 4 回～第 6 回

○学習のポイント：レポートの内容から出題します。

レポートの復習に重点を置いてください。

政治・経済

○試験範囲；レポート第 4 回～第 6 回

○学習のポイント：レポートの内容から出題します。

レポートの復習に重点を置いてください。

数学 I

第 5 回～第 9 回レポートを試験範囲とします。学習サイトの「後期試験用模擬テスト」を活用して、試験対策に取り組んでみてください。

数学 II

第 7 回～第 1 2 回レポートを試験範囲とします。レポート内容をしっかりと復習して、試験対策に取り組んでみてください。

数学 A

第 4 回～第 6 回レポートを試験範囲とします。レポート内容をしっかりと復習して、試験対策に取り組んでみてください。

数学 B

第 4 回～第 6 回レポートを試験範囲とします。レポート内容をしっかりと復習して、試験対策に取り組んでみてください。

数学入門講座

第 5 回～第 9 回レポートを試験範囲とします。レポート内容、教科書・学習書や学習サイト（動画）を活用して、試験対策に取り組んでみてください。

物理基礎 【電卓持込可能です】

後期試験範囲は、報告課題の第 5 回～第 8 回です。試験問題は、前期と同様の形式で出題します。**電卓の持ち込みは可能です。公式や法則は問題用紙に書いてありませんので、しっかりと覚えておいて下さい。**計算問題では、有効数字や単位に注意して答えましょう。また、**定規類の持ち込みは不可**ですので、作図の問題が出た場合は、丁寧にフリーハンドにて作図できるようにしてください。

化学基礎

報告課題（レポート）5～8，教科書 p.92～167 に該当する範囲から出題されます。

報告課題・教科書の問い（※）・面接指導のプリント等の問題を、何も見ずに解けるまで何度も自分でやり直しましょう。勉強なしで合格することは極めて難しいので、内容をしっかり理解して試験に臨んでください。

※ 参考

教科書 p.92～115 の問 4～10，特集・ドリル(p.94 ③・⑥, p.97, p.101, p.106～107), 学習のまとめ(p.110～111), 節末問題(p.112～113 ④～⑭)

教科書 p.116～141 の問 1～8，特集・ドリル(p.121), 学習のまとめ(p.138～139), 節末問題(p.140～141)

教科書 p.142～167 の問 1～6，特集・ドリル(p.147), 学習のまとめ(p.164～165), 節末問題(p.166～167)

生物基礎

報告課題 第5回～第8回

報告課題を中心に出题をします。レポートの解答欄を隠して、繰り返し問題を解いてください。テスト勉強なしで合格することは極めて難しいので、十分な対策をしてきてください。

地学基礎

報告課題 第5回～第8回

報告課題に出てきた語句や数字をしっかりと覚え、問題をよく理解して試験に臨んでください。

体育

レポート No. 3, No. 4 から出題します。レポートそのままの出題ではありませんので、よく理解しておいてください。また、スポーツに関する時事問題もあります。

保健

教科書 単元「生涯を通じる健康」～「健康を支える環境づくり」。レポート No.4～6 から出題します。教科書、

レポートの内容についてしっかりと復習・理解をしておいてください。

論理・表現Ⅰ

教科書 Lesson5～9 とレポート No. 5～No. 9 から出題します。熟語や慣用表現などはしっかりと覚え、自分のことを英語で表現できるよう準備をしてください。リスニングテストは実施しません。

英語コミュニケーションⅠ

教科書 Lesson6～10 と、レポート No. 5～9 の5枚から出題します。レポートの問題を復習しましょう。またレポートに出てくる単語の意味とつづりはすべて覚えておいてください。

英語コミュニケーションⅡ

教科書 Lesson6～10 と、レポート No. 7～No. 12 の6枚から出題します。レポートを中心に出题しますので、何度も解いて練習してください。

英語入門講座

レポート No. 5～No. 9 の5枚から出題します。レポートを中心に出题しますので、何度も復習して覚えてください。

家庭総合

レポート第6回～第9回。レポートを中心に出题しますので、何度も復習して覚えてください。

各分野(食・衣・住、生活設計)の基本的な事柄について理解をしておきましょう。

消費生活

レポート第4回～第6回。

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

フードデザイン

レポート第4回～第6回。レポートを中心に出题しますので、何度も復習して覚えてください。

教科書はレポートと重複する部分を復習し、理解を深めてください。

保育基礎

試験範囲 レポート第4回～第6回

- ・レポートの内容を中心に出题します。
- ・レポートの復習に重点を置いてください。

ビジネス基礎

範囲はレポート第5回～第9回までとします。

マークシート方式

選択問題 7割程度

計算問題 3割程度

教科書の太字を中心に学習に取り組んでください

出題範囲に計算問題が含まれていますので電卓を必ず持参してください。

ただし、スマホを電卓として使用することは不正行為です。また試験中の生徒同士の電卓の貸借は不正行為です。自分で準備してください。

ビジネス法規

範囲はレポート第6回～第9回までとします。

※レポート第5回は範囲ではありません

試験については、マークシートです

- (1) 教科書をまず通して読みましょう。レポートの復習が大切です。
 - (2) 用語が正しく読み書きできるように、また用語の法律上の意味を理解しましょう。
 - (3) スクーリング時に配布している「まとめプリント」をしっかりと学習してください。
- 電卓等計算用具の持ち込みは不可です。

簿記

範囲はレポート第7回～第12回までとします。

- (1) プリントとレポートを復習しましょう。
- (2) 計算問題、仕訳の問題も再度確認しましょう。
- (3) 上記(1)(2)が充分復習できたら、精算表に取り組みましょう。基本的な問題が中心です。電卓を必ず持参してください。

ビジネス・コミュニケーション

詳細はレポート第9回の返送時に同封します。

情報Ⅰ

後期は試験をおこないません。後期の成績は面接指導および添削指導で実施した実習の成果を評価して、60点分を前期試験の得点に加算します。

音楽Ⅰ**美術Ⅰ****書道Ⅰ**

後期は試験をおこないません。

総合的な探究の時間

レポートだけで評価されます。前期と同様に、後期も試験はありません。



修学旅行に参加して

2 年 後沢





* 学校祭 * ご来場 *



☆☆☆ ありがとうございました ☆☆☆



展示発表



旭陵ステージ



しずる

東海四県交歓会に参加して

（参加した生徒の声 加藤さん）



来年度の部活動について

■現在活動中の部活動は次のとおりです。※来年度もこの部活動の予定です

文化部：手芸、美術、茶華道、映画研究、写真、書道

（同好会 ボードゲーム）

運動部：陸上競技、テニス、サッカー、バドミントン、卓球、ソフトボール

注意 ① 特別活動の時間数にはカウントされません ② 希望者のみの参加です

在校生も 4 月の手続きの時に部活動の登録をします。部活動にも積極的に参加しましょう。

来年度の新入生、転入生、編入生に対してアピールの機会を持ちたいという部がありましたら顧問の先生に相談して下さい。

卒業式は 3 月 16 日 (日) に 中電ホールで実施します

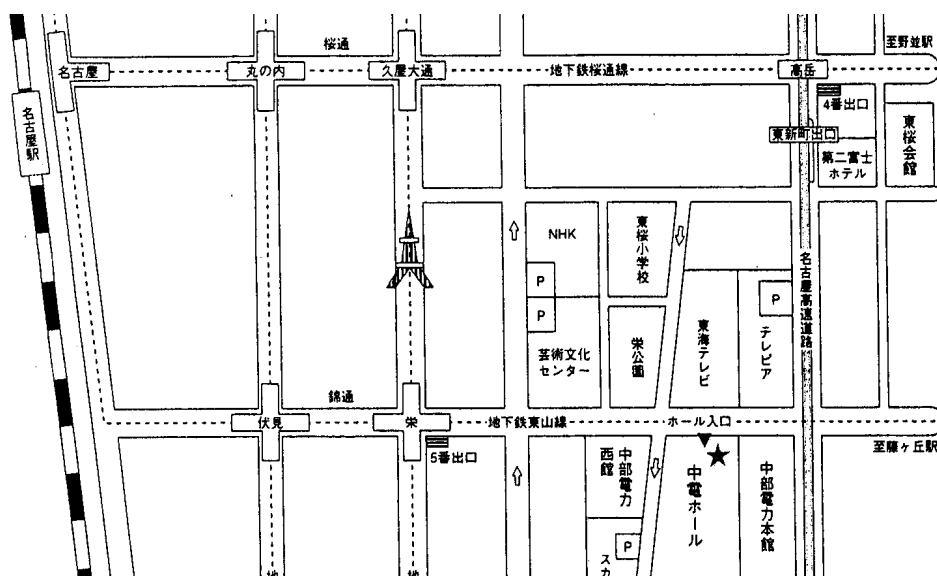


総務課

【令和 6 年度第 54 回卒業証書授与式】

- 1 日時 2025 年 3 月 16 日 (日) 9:30 ~ 11:30 (全日程)
- 2 場所 中電ホール (名古屋市東区東新町 1 番地・中部電力本店ビル 2 階)
[下図参照 地下鉄「栄」⑤出口から]
- 3 備考
 - (1) 卒業式は中電ホールで実施します。
 - (2) 在校生は出席できません。
 - (3) 当日は旭陵校舎・旭丘校舎を閉鎖します。校内に立ち入らないでください。
 - (4) 当日の日程及び諸注意は、後日「HR 伝達」で連絡します。

中電ホールの周辺図



学習の窓

パッダイを画廊で食べることはアートなのか

芸術科 水野

1990 年代にニューヨークの画廊で「Pad Thai（パッダイ）」をという展覧会がリクリット・ティラヴァーニャ（1961-）によって開催されました。展覧会の内容はなんと「パッダイ」というタイ風焼きそばを画廊で鑑賞者と一緒に調理して食べるというものです。ここには色や形などのいわゆる誰もが美術と思うものはありません。果たしてこれはアートなのでしょうか。

芸術家・森村泰昌（1951-）は「生き延びるために芸術は必要か」というタイトルの書籍を今年 4 月に出版しました。森村は芸術家として誰かに扮して撮影する写真作品「セルフポートレート」等を制作するだけでなく、大学での講義や芸術に関する執筆活動をしています。

「芸術は必要か」の問いは形を変え、いつの時代も度々議論されています。ある高校演劇の台本にこんな台詞があります。

「だって、芸術だよ？何が残せるの？コロナ禍になって、真っ先に切り捨てられたものだよ？それって世の中に必要ないってことでしょ？」

この台詞のようにコロナ禍では、美術館や映画館が真っ先に閉鎖され、展覧会や公演は延期もしくは中止が相次ぎました。コロナ禍は緊急事態いわゆる「人間がただ生き延びるためにはどうすべきか」が重視された時代と言えるでしょう。つまり「緊急事態時にも芸術は必要か」の答えは「必要とされなかった」になるかもしれません。

そもそも芸術とは何なのでしょう。美術に限定するならば、絵画や彫刻が思いつく人が多いでしょう。しかし昨今の芸術いわゆる「現代ア

ート」は最初に挙げた「Pad Thai（パッダイ）」のように絵画や彫刻に留まりません。

実は「Pad Thai（パッダイ）」は議論やコミュニケーションを取ることで社会を変えようとするアート活動「ソーシャリー・エンゲイジド・アート」に分類されています。現代アートでは、色や形などの「目に見えるもの」を指すだけでなく、アーティストと観客といった関係性という「目に見えないもの」も芸術の一部と捉える傾向があります。作品そのものではなく、人々との関係性を芸術が重視することをニコラ・ブリオー（1965-）は「関係性の美学」と定義付けしています。

「関係性」に着目したアートを例に挙げましたが、現代アート（デュシャン以降の美術）は多岐にわたります。2022 年に愛知県で開催された国際芸術祭「あいち 2022」に西瓜姉妹（余政達 1983-・黄漢明 1971-のコラボユニット）による LGBTQ をテーマとした映像作品「Watermelon Love」が公開されました。近年の社会課題がテーマの作品です。芸術が「社会への訴え」を表現する媒体になっていると捉えることもできます。

「芸術は必要か」の解答は「芸術とは何か」の解答で変化します。人間は自分の考えを生み出すことができる生き物です。世の中がいらないと言うから必要ないとするのではなく、自分の考えを持つ必要があるでしょう。また「関係性」や「社会への訴え」が芸術であるのかを考えることも大切だと思います。私は人間がそれぞれの考えを持って生き延びる生き物である限り、芸術は存在し続けると思います。